



岡村病院  
院内報

# 歩 (あゆみ)

第 60 号

発行 岡村病院  
編集 歩(あゆみ)  
編集委員会  
平成23年3月31日

## 岡村病院 基本理念

私たちは、患者様本位を第一に考え  
高度な専門医療技術をもって  
地域社会に貢献することを目指します。



「早明浦の桜」 宮地キミ様 撮影

### 今月のことば

## チャレンジ・3 CHALLENGE・3

1. 私たちは、いつも「おもいやり」と「積極性」をもって患者様から愛される病院づくりにチャレンジします！
2. 私たちは、高度な医療技術と専門性をもって、地域社会からより一層信頼される病院づくりにチャレンジします！
3. 私たちは、一人一人が専門家としての自負と責任を持ち、明るく、さわやかで発展的な病院づくりにチャレンジします！

## 患者様本位を第一に

孔子の弟子の曾子は、一日に三度自分を反省したと言います。殷の湯王という王様は、手洗器の盤に銘として「日々新たに」と刻み込んで、手を洗い顔を洗うたびにこれを見て反省したと言われています。

年度も変わり、新しい年度がはじまります。この機会にもう一度「私たちは、患者様本位を第一に考え…」という「岡村病院基本理念」をしっかりと心に刻み、「チャレンジ・3」にうたっているように、いつも「おもいやり」と「積極性」をもって患者様から愛され、信頼される明るい病院づくりに励みましょう。

## 恩師の思い出

院長 岡村高雄



昨年10月28日突然に思いがけないメールが飛び込んできました。恩師、鈴木元東京医科歯科大学学長逝去の知らせでした。余りに予想外の事態に直ちに信州大学医学部の天野教授にお電話をした所、「突然朝、倒れられそのまま残念な事になったと連絡を受けました。」と言われました。また、「数週間前にお会いし、来年に信州で開催される日本冠動脈外科学会の会長をしますので、是非講演の座長をお願いします。とお話をしたところ、快く引き受けてくれたばかりで」と言葉にならないほど、本当に残念そうな気落ちした声で話されました。

11月2日に告别式が行われると連絡があり、お通夜にも出席するために11月1日の月曜日に手術終了後、直ちに最終便の飛行機に乗り東京に向かいました。羽田空港より青山葬儀場に直行する予定で、喪服を持ったままモノレールに乗っていた所、突然「先生、お久しぶりです」と喪服を着た人に話しかけられました。大学の後輩で北海道斜里郡小清水にて活躍しておられる菅野隆彦先生でした。遠路、北海道より仕事終了後に最終便で駆けつけて来たとの事でした。小生が医科歯科大学を辞して高知に戻って来て以来、22年ぶりの再会でした。しかし、お互いに突然の悲報に言葉も少なく、重苦しい空気の中で青山葬儀場に夜8時過ぎに到着しました。既に大勢の列席者が参列をされ、祭壇には生前と変りのない教授のお姿と天皇陛下より賜りました祭料（さいしりょう）が置かれていました。遠くはアメリカのボストンよりお通夜の為だけに帰国した懐かしい後輩にも会う事ができました。

鈴木先生は1956年に東京医科歯科大学医学部医学科をご卒業後に、東京米国陸軍病院において1年間の実地修練の後、17年余の間、米国にてクリーブランド市セント・ヴィンセント・チャリティー病院研修医、ミシシッピ大学医学部外科準教授、同大学附属病院心臓血管外科部長などを歴任されました。セント・ヴィンセント・チャリティー病院では、心臓外科の権威でありましたE B、Kay博士と共同研究を行い、「心臓人工弁の研究開発および手術中の心筋保護法の開発」では、弁膜症など極度に破壊された心臓弁疾患に対して、テフロン・ファブリックからなる手作りの人工大動脈弁により大動脈弁置換に成功し（1960年5月4日）、初めて人工弁が人類の心臓の中で生理的に機能することを証明されました。その後完成させた“KaySuzukiのDisk型”人工弁は、現在使用されている人工弁の基礎となっています。「心筋梗塞、狭心症等の虚血性心疾患に対する外科治療の開発と普及」では、現在では一般化している内胸動脈を使用したバイパス術の術式を開発されました。その後1974年に順天堂大学に教授として招聘されました。私が大学3年の時でした。当時としては教授室の床を赤い絨毯で敷き詰め、さっそうと闊歩する姿は45歳の新進気鋭の心臓血管外科教授の雰囲気醸し出していました。多くの医師が最新のアメリカ心臓外科とその姿とに憧れて入局してきました。私もその一人として1977年に外科に入局し、その後指導を受けて参りました。1983年2月に順天堂大学医学部より東京医科歯科大学医学部教授に就任されましたので、私も

---

大学院卒業を待って2ヶ月後に他の2名の先生と共に東京医科歯科大学に移ったのです。その後1995年には東京医科歯科大学学長に就任をされ、医科歯科大学の発展に寄与されました。また、日本医師会医学賞を1996年に受賞され、翌1997年には、紫綬褒章を受章し、さらに2007年に文化功労者として顕彰され、輝かしいご功績を打ち立てられました。小生は約12年間ご指導を頂きましたが、非常に厳しいご指導であり、24時間患者さんの傍らで治療をする事を言われましたし、新しい研究にはアイデアが重要である事や手術中に患者さんの容体が急変した場合は極端な時は24時間手術室で手を洗って、手術を続け、決して諦めてはいけない事も学びました。

お通夜の後、久しぶりに後輩たち10人足らずと食事をしました。一部の先生は本当

に20年ぶりの再会でしたが、話題は当時の朝から晩まで働いた、苦勞の多かった医局での生活、当時の教授の言葉、一緒に仕事をした仲間の情報と尽きる事がなく、つい最近の如く鮮やかに記憶を蘇らせていました。一心不乱に物事に突き進み、大勢の仲間と共に過ごせた事は鈴木先生の御蔭であり、今日の医師としての基本を創って下さったと深謝しております。

何時まで経っても、懐かしさと、残念な気持ちは残ります。上京した折に学長室を不意に訪ねて行っても、長時間話しを聞いて下さった時が今のように蘇ります。

今後も教えて頂いた多くの事を思い、少しでも皆様のお役にたつ医師として生きていきたいと思っています。

鈴木先生のご冥福を心よりお祈りを申しあげます。



## 胸痛のおはなし

心臓血管外科医長 西村 哲也



胸の痛みを訴えて受診される方が多いが、その痛みの具合もいろいろである。チクチクした痛み、胸が焼けるような痛み、締め付けるような痛み、胸を圧迫するような痛みなど様々である。やはり、胸には心臓があり、その病は生死に直結するもので、胸痛を認めると早めに受診される事が望ましい。以下に、胸痛はどんな病気でおこるのかお話ししたいと思う。

胸には直接生命維持に関わる心臓、大動脈、肺があり、他には食道、胸壁（肋骨、胸骨、筋肉など）がある。これらに関連して胸痛を感じるものである。胸痛を来す疾患として、心臓関係では、狭心症、心筋梗塞、大動脈弁疾患、心筋症、心筋炎、心膜炎など、大動脈関係では、解離性大動脈瘤、胸部大動脈瘤の切迫破裂などがある。また呼吸器関係では、肺炎、気管支炎、胸膜炎、自然気胸、肺癌、肺動脈塞栓症など、消化器関係では、逆流性食道炎、食道潰瘍、癌など、胸壁に痛みを来すものとして、筋肉痛、肋間神経痛、带状疱疹、骨痛などである。

狭心症は、心臓を養っている栄養血管である冠状動脈に狭窄を来し、心臓への血流が不足する病である。布団の上げ下ろし、歩いたり、階段の上り下り、自転車をこいだりなどの運動を行うことで心臓への血流不足が助長され、胸の締め付けるような、あるいは焼けるような痛み、重苦しい、圧迫するような痛みが出現する。しかし、少し休むと痛みは改善するため、これが曲者で、心配ないものと判断して放置している方も多くみられる（安静時、寝ている時などにも同様の痛みを来す狭心症もあり、注意が必要である）。さらに冠状動脈が詰まってしまうと心筋梗塞になる。梗塞と

は細胞が死んでしまう事を意味し、読んで字の如く心臓の筋肉が、血流が途絶したことで死んでしまった状態をさす。この時には耐えがたい激しい胸痛を訴え、救急搬送される事がよくある。

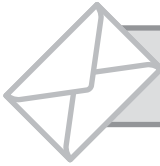
いずれにしても、胸部の締め付けるような痛み、圧迫感などを認めれば心臓病の可能性があり早期に診察を受けられることをお勧めする。また稀に、菌の奥や、喉がキュウツと痛むと訴えられる方も狭心症の可能性があり注意が必要である。

胸がチクチク痛む、痛みの部位が指で示される程度の範囲の痛み、抑えると痛むなどの場合は、どちらかと言えば、肋間神経痛、骨膜の痛み、筋肉の痛みなど胸壁からの痛みが疑われる。表面的に痛むような場合にはあまり心臓病の心配はいらないように思われる。

また、心臓神経症と言って、心臓に対する不安感から重苦しさなどの胸痛を訴える精神的な要因からのものも見受けられる。しかし、これらはいずれも精査したうえで、心疾患などの病気がないことが証明されて初めて診断されるものである。したがって、胸部の異常があればやはり受診し、そのうえで問題なければ、あまり神経質にならないようにすることが大切である。

逆流性食道炎は胸骨後方の焼けるような痛みを認める。胃内容物などが食道へ逆流するために起こるものである。狭心症と同様な痛みを訴える場合もあり注意が必要である。

以上の如く、胸痛を認める疾患はいろいろ存在するが、やはり心臓病の有無を診断する必要があり、早期に受診される事をお勧めする。



患者さまからのお便り  
俳句

春立つ日

秋田依久子

枝振りの絵心誘ふ冬木立  
枝にさすみかんに今朝もめじろ来て  
沈丁の蕾色づき春想ふ  
早春賦口ずさみおり春立つ日  
集いゝて傘寿祝われ建国祭

枇杷の花

森岡 和

一病も又恩寵や鯛雲  
ダイケアルーム明るし萩盛り  
母の歳姉の歳越えクリスマス  
安らぎの日々戻り来し枇杷の花  
啓蟄やまた火を噴きし新燃岳

春を待つ

門田俊一郎

三日月の降りて来そうな墓標とも  
にわどりの落葉均すや後ろ脚  
何くわね顔して紫山子ぼろまとい  
細胞のどろめく様に春は来る  
試歩少しすこしずつ延び春を待つ

若菜籠

八木 素子

塗椀を重ねる音も冬に入る  
佳きことの待ちてあれかし初暦  
若菜籠はこべは小さき花をつけ  
猫柳ふっくら描かれし薄茶碗  
一日の終わりぬ厨の余寒の灯

懐手

中村 一生

龍馬にも秘め事ありて懐手  
げんげ田の大風呂敷に腰下ろす  
花御堂葺く花摘みに僧とゆく  
轉りの中草笛で応えたる  
制服の四月でっかい海がある

小さい頃の思い出はそれなりにいくつかある。

卒園アルバムを取り出してみた。皆がお気に入りの積み木を前に得意そうに座っている。一人私だけ積み木がない。悲しい思い出とはそういうものだ。

私は4月1日生まれで最年少だった。先生の掛け声に一人取り残され遅れた結果が歴然と写真に残されている。こうして泣きべそをかいている私が今の私と重なる時がある。コンプレックスが私の出発点だというのは正直納得させられる。

先日、知人に電話で4月1日生まれの話をした。受話器の向こうで吹き出されてしまった。何とも区切りのいい誕生日で私はそれなりに誇りを持っている。だが受け取る側は違うようだ。

「エイプリルフール？ そうなんだ…。」と言われるのは日常だが、解からないのは「4月バカやね。」と即座に、まるで鬼の首でも取ったかのように優越感たっぷりに返してこられる時である。まだ前後に「あははは」というおまげが付く事もある。これは私の幼年時代からの癖みであろうか。ともかく2月29日を除いて複雑な日には違いない。

まるまる1年遅れで出発した私は常にコンプレックスを抱えた子供だった。学力も運動能力も並みがやっと。

「私はなんてダメなんだろう。こんなに精一

杯しているのに。」と、いつも子供心を傷めていた。

「心にコンプレックスを持つことは不幸なことではないよ。」今では笑ってそう言えるが幼少期はくやしき・悲しさで一杯だった。

だが、その思いが今の私を支えている。そして、「こんなダメな私」の認識は、成人してからの人生の対処法に繋がっている。

社会は、ほんのささやかな出来事から強者と弱者を混在させて一つの世界を作っている。一生懸命精一杯していてもダメなこともある。人は本来弱い者だ。優しくあろう。手を差し伸べたい。いつもそのように思う。これこそ大きく言えば私のバックボーンとなっている。

それもこれも人生の端緒として4月1日に生まれた故である。それに4月1生まれと言えは殆どの人が一度で覚えて下さる利点もある。

ピバ！4月1日生まれ

\* (エイプリルフールデイ)

毎年4月1日には嘘をついてもよいという風習のこと。

英語のエイプリルフールの意味は4月1日に騙された人を指す。

尚、日本では4月1日は「日頃の不義理を詫げる日」だった。

「ガンバろう！日本!!」

～前を向いて立ち上がろう～

検査室 浜田佐智子

東北地方太平洋沖地震での大津波による、想像を絶する大惨事。福島原発による放射

能漏れの影響への不安。とにかく、10日以上過ぎて、まだまだ被害の全容がわかって

おらず、被災者の方々の不安は想像に余りあり、瞬時に最愛の家族の命を奪われた者の気持ちは如何程のものか。涙が自然にできてきます。そして、今ある日常が普通にあることの幸せを痛感します。

また、被災地域のみならず、遠く離れた我が県ですら津波による須崎地区や四万十地域での多額の被害も確認されています。更に、催しものや旅行などの相次ぐキャンセルや自粛、工場設備の損壊で生産停止に追い込まれる企業も続出して日本経済は大きな打撃を受けています。

そして、連日報じられる惨状を見ながら、近い将来起こるとされる南海大地震への備えは大丈夫か、と不安になった方も多かったのではないのでしょうか。私も家族のことや、医療現場に働く身としてのこと等々毎日考

えさせられています。幸いにも、南海地震対策など再検討するプロジェクトが立ち上がるとのこと。今回の地震を十分検討して、今後の予知に必ず生かしてもらいたいと思います。

今、私ができることは節電や募金くらいしかありませんが、できることなら医療ボランティアとして現地へ行きたいと思っています。とにかく、1日も早い復興と一人でも多くの方が家族に再会でき、元気を取り戻すよう心より祈るばかりです。

最後に、戦後最悪と言われる自然災害にみまわれ、今もこの瞬間も厳しい寒さに耐え、受け入れられない現実と戦っている被災者の方々に届きますように…。

「神は乗り越えられない試練は与えない～乗り越えられる者にこそ試練はやってくる～」

## 「我が家の愛犬クロ」

3F看護師 吉村志津子

我が家の愛犬クロを紹介します。

私の家族は主人と小学4年の長男、小学1年の次男、2世帯住宅で下に主人の母、そしてミニチュアダックスフントのクロの5人と1匹家族です。クロは今年の6月にやってきた12歳の老犬です。前の飼い主さんがどうしても飼えない事情ができ、3ヶ月ほど里親をさがして転々としながら、主人の姉の家に居候していましたが、おばあちゃんの相手にと白羽の矢がたち、何度か遊びに来ました。「かわいいけど飼うとなると大変ね」と、なかなか飼うことにはなりません、今まで動物にあまり触れたことのない子供達は大喜び、「クロ、クロ」と追いかけて回します。クロも尻尾を振りながら吠えて追いかけて、家中が大騒ぎ、顔や体にちらほら白髪もありますがとても元気です。子供達の

嬉しそうな姿に負けて、本当の里親が見つかるまでという約束で少しの間、2階の我が家で預かることになりました。散歩は子供と主人が交代交代の3～4回、夜は子供達の布団で川の字で寝るという可愛がり様です。1週間たち、ついに本当の里親になってもいいという方が見つかり寂しい思いを残しながらも里親のもとに送り届けました。ところが翌朝、一晩中鳴いてどうしようもないと電話が入りました。すでに情が移って家族中で寂しい気持ちになっていたところに入った電話。「もう仕方ないね、最後まで面倒見よう」とすぐに決断、クロは1泊2日の小旅行に出ただけで帰ってきました。

今ではずっと昔からいたような「俺が一番偉い」と言わんばかりに家中を歩き回っています。おやつのやり過ぎで少々太り気

味になり、只今シェイプアップ中なのですが、可愛くおねだりされてついついあげてしまいます。そして散歩の後のおやつは欠かせない食いしん坊さんです。

クロがいるだけで家中が明るくなり気持ちも穏やかになります。いっぱい食べて、遊んで、寝て、もっともっと長生きしてもらいたいと思います。

## 「岡村病院に勤務して」

3F看護師 大岩 元

岡村病院で働くようになって3週間になります。以前は他の病院で病棟勤務をしていましたが、又違う環境での再出発となりました。やっと患者様の顔と名前を覚えることができ、今は患者様の病状の把握、一つひとつの処置を覚えることに苦労しているところです。間違いがないよう、しっかりと確認しながらなので、慎重になりすぎて

時間がかかり一日が早く忙しく過ぎていきます。手術や検査、その他いろいろな処置に関しては勉強不足なのでこれから学んでいきたいと思っています。

戸惑うことや不安なこともあります、焦らずに成長できるように頑張りたいと思っています。よろしくお祈りします。

### ● ニューフェイス ●



戸田 幸美 さん  
臨床検査技師  
趣味：バレーボール



大岩 元 さん  
看護師  
趣味：旅行



吉村 志津子 さん  
看護師  
趣味：テレビ鑑賞  
(韓国ドラマ)



佐藤 恵里花 さん  
薬局助手  
趣味：映画、読書



山崎 まり さん  
臨床検査技師  
趣味：ドライブ



秋田 豊 さん  
薬剤師  
趣味：旅行、家庭菜園、  
ジョギング、  
カラオケ



濱田 淳 さん  
理学療法士  
趣味：釣り、ドライブ



よろしくお祈りします。